

歴史的PIアドレス回収に関する現状報告

～歴史的経緯を持つPIアドレスの割り当て先明確化に関する取り組みの進捗報告～

社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター

IP事業部 佐藤香奈枝



社団法人 日本ネットワークインフォメーションセンター

Copyright © 2007 Japan Network Information Center

これまでの経緯

2004年7～8月	歴史的経緯を持つPIアドレス(以下、歴史的PIアドレス)の登録情報の更新権限の明確化と認証強化を行うことについて、JPOPMにて提案、コンセンサス・実装勧告
2004年8～12月	実装準備・「歴史的経緯を持つプロバイダ非依存アドレス割り当て規約」作成等
2004年12月～ 現在	各割り当て先組織への連絡(電子メール・郵送・電話連絡)、アドレス使用に関する確認書提出、ID/パスワード発行
2006年12月～ 2007年2月	使用されていない歴史的PIアドレスの回収についてコンセンサス@JPOPM 11・実装勧告
2007年12月～ 2008年1月	アドレス回収フロー策定
2008年3～6月	使用されておらず連絡が取れない歴史的IPアドレス一覧公開

第11回JPOPMでのコンセンサス内容

- 使用されていない歴史的PIアドレスについて、すでに実施している手段（電子メール、郵送）に加え、以下の手段を用いて連絡を行い、それでも連絡の付かないアドレスを回収対象とする。
 1. 電話連絡（JPNIC DB登録情報を元に）
 2. 電話連絡（Web等で一般に公開されている情報を元に）
 3. 割り当て先組織の関係組織（グループ会社、関係する省庁・地方公共団体、上流ISPなど）への問い合わせ、取次ぎ依頼
 4. 登記簿謄本の情報に基づく連絡
 5. その他に、合理的な範囲で取りうる手段

割り当て先明確化のための連絡

電子メール →最低2回ずつ送付

管理者連絡窓口、技術連絡担当者へ

↓
手続未了のアドレスを対象として

書面 →最低1回送付

管理者連絡窓口の住所へ

↓
手続未了のアドレスを対象として

電話連絡 →最低1回ずつ実施

- ・管理者連絡窓口、技術連絡担当者、または現在の担当者へ
- ・DB登録情報の他、Web掲載の情報も利用。また、グループ会社、関係する省庁・地方公共団体、上流ISPなどへの問い合わせ等も実施

↓
手続未了のアドレスを対象として

登記簿謄本に基づく連絡、存続確認 →実施

以上の結果、最終的に確認書の提出がないものを回収対象とする

前回JPOPM以降のトピック

- ・ 登記簿謄本に基づく連絡・存続確認まで、一通り終了
- ・ アドレス回収フロー確定
 - 不正利用を避けるため、IPアドレスではなく組織名を一定期間公開する
 - 連絡・申し出のないものは回収対象とする
- ・ 使用されておらず連絡が取れない歴史的IPアドレスの割り当て先一覧公開(2008/3/11～6/10)
 - 92組織(97件)中、12組織(12件)連絡をいただき、手続き完了
 - 連絡のなかったアドレスは2009/3/10までに回収予定

手続進捗状況

2008年7月14日現在

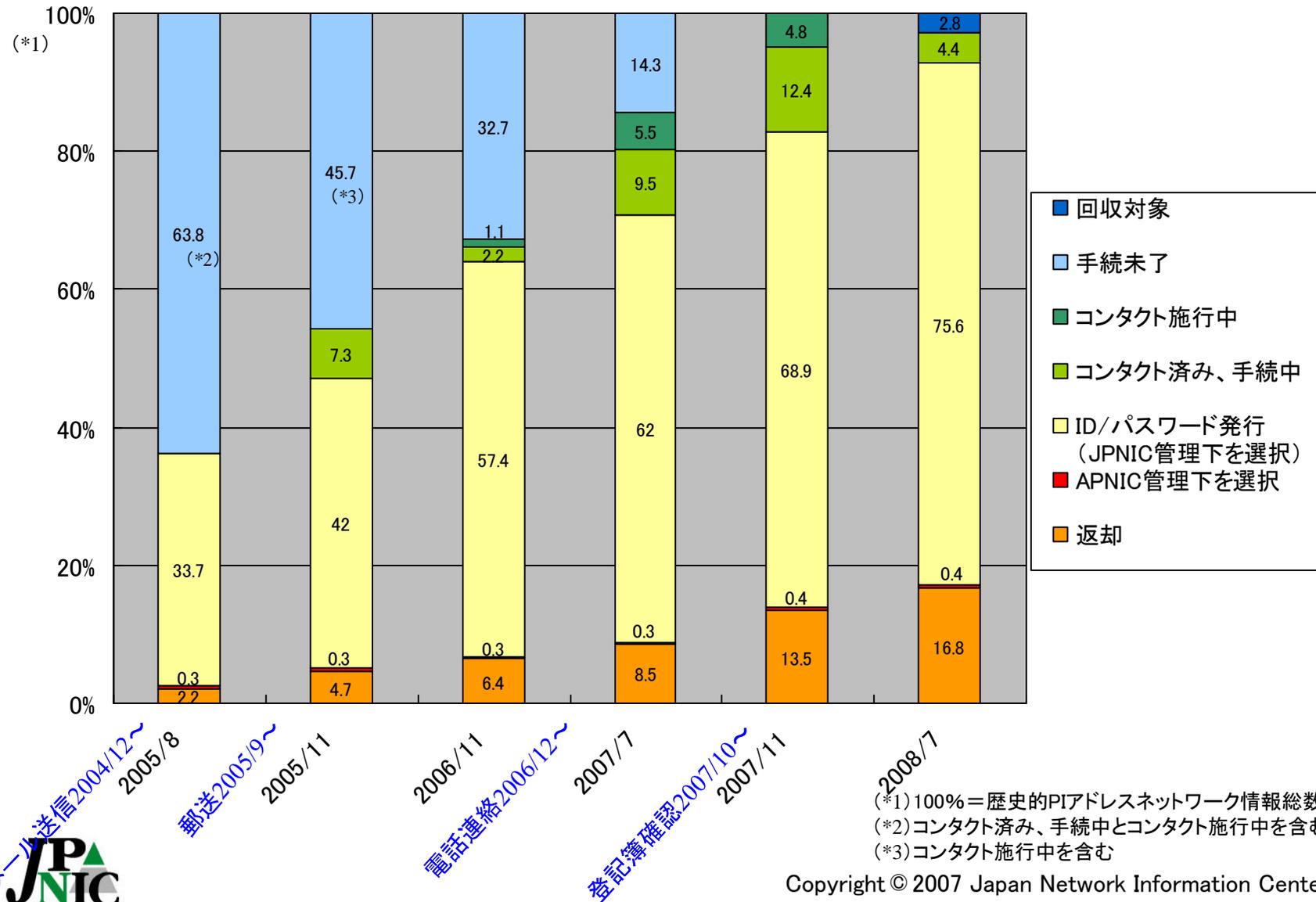
	NW情報 件数 (件)	NW情報 件数 (%)	アドレス数 (個)	アドレス 数(%)
歴史的PIアドレス全数	3045	100.0	39537664	100.0
手続完了	2826	92.8	38566912	97.5
返却	512	16.8	1128192	2.9
APNIC管理下を選択	11	0.4	332800	0.8
ID/パスワードを発行 (JPNIC管理下を選択)	2303	75.6	37105920	93.9
手続未了	219	7.2	970752	2.5
コンタクト中、手続き中	134	4.4	680960	1.7
回収対象	85	2.8	282792	0.7

17超

12弱

手続進捗状況の推移

2008年7月14日現在



今後のスケジュール

2008/10～	「コンタクト中・手続き中」で手続きが進んでいない 割り当て先組織についても、組織名を公開する →連絡がなければアドレスを回収対象とする
～2009/3/10	回収(DB登録削除)

Q&A



ご連絡・お問い合わせ

hr@nic.ad.jp